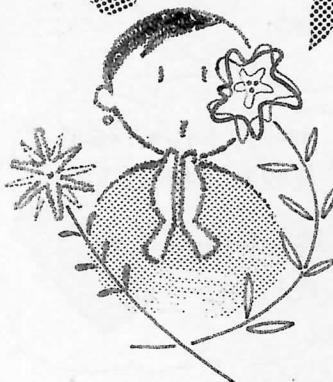


まよし ニュース NO.4

2015年8月1日発行



みよし市主催・地域サロン第4回(7/15)「PDCで学ぶ介護技術〈トイレ編〉」

家族にとって排泄に関する事は大変なお世話です。そして、いろいろなトラブルが発生する事柄もあります。今回は特養「安立荘」で多くの方達に接してこられた介護士 川原 義成さんの持つおられる技術や知恵、そして忘れていなければならない心掛けなどを教えていただきました。

紙おむつを使う前に

～尿もれさせないために～

- ① たたまれた紙おむつや尿とりパッドの端を持つパッ・パッと振っていませんか?

→ 中の吸水ボリマーが片寄ってしまうのでやめましょう。

- ② 紙おむつや尿とりパッドは全体を両手で軽くもんでおきましょう。

→ つける人にとってゴワ・ゴワ感が消え腰回りなどのフィット感が増します。

忘れないように!!

「下の世話は頼みたくない…」

これは介助される方の本心ではないでしょうか。
そこで介助する人は本人のに対する配慮の絶対、忘れては

介護士・川原 義成さん

自尊心、羞恥心、
気持ちを
いけないと
思います。

- ③ 女性の場合、尿とりパッド

は前、後 反対にして使
うと良いでしょう。さらに
陰部にあたる部分を中高
にして使うと



良いでしょう。

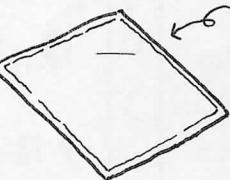
皮ふのトラブル

長い時間おむつをした状態なのでちょっとした事で皮ふ
湿し、かぶれ、じょくそうなどが発症したりします。

薬を使い始める前に陰部や臀部を湯洗いしましょう。

▶ 使う容器はケチャップ等を入れて使う

パッドの上に



このようなものに人肌くらいの温湯を入れ洗い流して使いましょう。
腰の下には
ペットシートや
安便シートを敷いて行います。

★ 地域サロンではペットボトルのキャップに8つの小さな穴を開けたものを作りました。これでも代用できますね。作り方はあいネットへ。

・市販品にもシャワーボトルとして販売あり。

ポータブルトイレやトイレのこと



安立荘では、紙おむつにすべて依存した介護から介護される人、ひとりひとりの生活パターンやその日のリズミに配慮して、食事の前、あと、間などに職員が声かけをして特に排便のためポータブルトイレやトイレを使う事へ誘導しておられます。自立を目指した積極的な取組みのひとつです。在宅介護でも本人の希望にそそぐならこのような介助を取り入れてみてくださいね。

ベッドからポータブルトイレへ～移乗のしがた～

<立ち上がる人・立っていられる人>

①

- 移乗しやすいようにベッドの高さを調整しましょう
- 立ち上がる姿勢を作りましょう。



足を引いて前かがみになる。

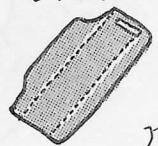
②



介助する人は自分の足のひざ内側を介助される人のひざ外側にピタッと合わせて支点を作り、体を回転し安くします。

右または左マビのある場合、マビしていない方のひざを支点にしましょう

ポータブルトイレの片袖が着脱できるものであるなら移乗ボードが便利です。

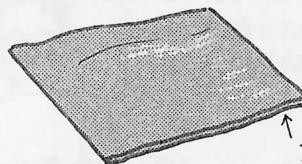


使ってみよう移乗シート

…介助される人のからだがいつもの位置から下がってしまった時、からだ全体を移動させたい時、大きな力がいらぐにスムーズ移動ができます。



★ 体の下に移乗シートを敷いて、立った両ひざを両手で押すとスムーズに移動できます。

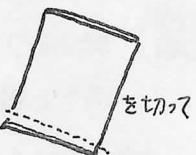


輪になります
ナイロン100% (75cm × 75cm など3サイズあります)



市販されている「移乗シート」の代用として

ポリ袋(大) 65cm×80cm の底を切って



参加者の声



Kさん おむつを柔らかくして使う…ということ思いつかなかったことなので知りてよかったです!!



Aさん ベッドに横たわる大柄なスタッフさんを私の力でスムーズに動かすことができもう、びっくりです。



Sさん 尿もれ時あります。今日のお話、とても参考になりました。

地域サロン

8月12日(水) 10:30~12:30 ■ 福祉センター2F 参 250円

<内容> 上手な薬とのつきあい方、軽食、おしゃべり。

9月9日(水) 10:30~12:30 ■ 福祉センター2F 参 250円

<内容> 上手に使おう介護食 軽食、おしゃべり。

(市販品です)

8月25日(火) 10:30~12:00

● 三好丘交流センター 参 100円

9月24日(木) 10:30~12:00

● 福谷老人憩いの家 参 100円

問い合わせ、申し込みは…。

みよし市高齢福祉課

0561-32-8009

NPO法人・あいちNPO市民ネットワークセンター

090-4164-1606